

# OPPIC主催 北海道胆振東部地震復興支援

## ALSOプロバイダーコース

### ★ @北海道小樽協会病院 2019



Hokkaido Otaru kyokai Hospital

ALSO (Advanced Life Support in Obstetrics) とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を身につけ、発展・維持するための教育コースです。1991年に考案され、1993年に米国家産科医学会 (AAFP) によって認可され、現在、全米のほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOを受講することが義務付けられています。また、ALSOコースは世界的に普及活動が行われており、2009年までに50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了しています。日本では2008年に金沢大学の周産期医療専門医養成支援プログラムグループが、米国家産科医学会 (AAFP) から日本でのALSOセミナー運営権を取得し、2008年よりプロバイダーコース、インストラクターコースを開催しており、2018年12月までに国内開催数は400回を越え9331名がプロバイダーコースを取得されています。

ALSOコースは、シラバス(教科書)を用いたレクチャー、実地訓練のためのマネキンとシミュレーターを使用したワークショップ、コース終了時に行われる筆記試験、マネキンによる実技試験(メガデリバリー)から構成されています。ALSOコースの内容は補助経膈分娩、肩甲難産、分娩後異常出血、妊婦蘇生など様々な状況における産科救急の対処法を中心としていますが、出産前のリスク評価、妊娠初期・中期・後期の性器出血、妊娠合併症、出産危機における両親のサポートなど、マタニティケアに必要な要素がすべて含まれています。プロバイダーコースを完了し、試験に合格すれば5年間有効の認証を受ける事が出来ます。

本コースは2018年9月6日の北海道胆振東部地震の復興支援を目的として、周産期医療支援機構(OPPIC)が主催となり、2018年7月に分娩業務を再開した小樽協会病院にて開催いたします。北海道さらには日本における周産期災害対策を再考するよい機会になることを期待し、北海道はもちろん全国から受講者を公募いたします。多数のご応募・ご参加をお待ちしております。

主催：NPO法人周産期医療支援機構(OPPIC)

共催：北海道社会事業協会小樽病院(小樽協会病院) 小樽市医師会

日程：2019年8月10日(土)、8月11日(日) 会場：小樽協会病院2F

定員：40名 一般公募あり(一部北海道社会事業協会枠あり)

受講料：40,000円

申込方法：下記URL(Googleフォーム)よりお申込みください。記載事項不備の場合は申込を受理できない場合があります。お申込みから1週間以内に確認メールをお送りします。確認メールが届かない場合は、お手数ですがお問い合わせください。

申込フォーム：<https://forms.gle/f62xrFs2aS16Xw9d8>

募集期間：2019年4月11日(木)～2019年5月7日(火) 17:00

# Road to Otaru

【航空便】でお越しの方  
全国各地 → 新千歳空港

【JR】でお越しの方

①新千歳空港 → 南小樽  
快速エアポート(直通最短70分)

②旭川 → 札幌 → 南小樽  
特急ライラック → 快速エアポート

【高速道路】でお越しの方  
道央道札幌JCT → 札樽道小樽IC

【フェリー】でお越しの方  
新日本海フェリー  
新潟・敦賀・舞鶴 → 小樽港



旭川 ●

南小樽 ●

札幌 ●

新千歳空港 ●



厚真町公式キャラクター あつまるくん

厚真・むかわ  
安平方面

# Road to OtaruKyokai Hospital

- ・JR南小樽駅から住吉神社方面へ徒歩3分
- ・JR小樽駅からタクシーで5分 または  
バスで10分、住吉神社前で下車し徒歩2分

・小樽ICから国道5号線沿いに車で5分

\* 小樽協会病院と向かいの小樽市立病院の駐車場が使えます。病院公式HPをご覧ください。

## 募集・受講に際して

- ・受講希望者は、同施設内でのグループ参加(特に医師・助産師ペア)を優先します。
- ・受講生はランチョンセミナーも必修受講となるため昼食時に外出ができません。
- ・受講者全員にお弁当をご用意します(ご当地B級グルメ、オーガニック弁当の予定)のでどうぞご期待ください。

〒047-8510 北海道小樽市住ノ江1-6-15  
Tel : 0134-23-6234 FAX : 0134-33-7752  
病院公式URL : <http://www.otarukyokai.or.jp/>  
担当 : 黒田 敬史 tkuroda@otarukyokai.or.jp